

萌 moeme 芽



2年1組から各クラスに配信
リモート授業風景

切り口を変えて課題を発見！DET 研修

障がいはどこにある？「課題解決型」から「価値創造型」へ

9月15日（火）2学年は、当事者である飯島様、細野様のお二人をファシリテータに迎えて、障がい平等研修を開催しました。

今回は「客観的に物事を見る」チカラの育成を目指して、価値観の違いや他者との差異を考えて課題を発見するための時間でした。「障害はどこにあるのか」「障害とは」について、生徒は何か教わると思っていたようですが、自分で考えて発見する「学習」を通して、自分自身の価値観を見つめました。来年度は問題解決学習も含めて同研修を実施する予定です。

<生徒リフレクションより>

- ・ 自分の日常を今までとはまた違った別の視点で物事が見られたのでとても勉強になりました。
- ・ 障害について今まではその人が持っているものだと思っていたが、本当の意味では身の回り設備や人の言動などが障害になってしまっている事に気づくことができた。様々な視点から考えることで障害について深く考えることができた。

1 年生

10/13 社会人授業
ぐんまを元気にする会

2 年生

10/6 マイナビ講演
小論文の書き方

ステップアップ サポート研修

3年10月3週目～
2年10月4週目～
1年10月5週目～

1年 社会人講師



ぐんまを元気にする会の講師9名来校。生徒が講師を選び対話します。

教員も革新的な（イノベーティブな）働き方に触れる刺激的な機会です♪

2年 小論文書き方

最終プロセスは小論文の書き方をインプットすることから。情報の整理分析を小論文としてまとめていきます。

ステップアップ サポート研修 スタート

「主体的に学ぶ」
仕掛けをシェアして
いきましょう。

あつという間の半年間、6月の分散登校から始まって、ウィズコロナでの新学校生活も4ヶ月が経ちました。探究の時間の報告だけでなく、グランドデザインの浸透についても触れてお伝えしていこうと思います。

「徳(豊かな人間性)」が「知力」「体力」を動かす。

教育目標「誠実」「賢智」「健康」を歯車とすると、「徳」としての「誠実」が基軸であると捉えています。



飛び出す「徳」↓

“総合的な探究の時間以外にも、
びを意識させたほうがいい”



9月12日(土)中学生向けの学校説明会 探究で身に着きたい力について、教育目標の説明をしました。(ちょっと歪んだ歯車。歯車の仕組みがわからず、危うく「徳」が吹き飛びそうに...)どなたか、表現のアイデアあったら教えて下さいませんか。

最近、E先生から、いただいたご意見です。探究の時間で生徒が考えたことや気づいたことが、他の学習では生かされていない……もっ

たいたくない。指導にあたっている先生からのご意見、ありがたいです。

全体的な見通しが立てられると教科間もタッグが組めそうです。

「学習内容を見える化する」で授業内で探究のスキルを身に付けられたら、いかがでしょうか。

北海道浦河高校の単元配列表を参照。先生方なら、すぐ書き込めそうです。

No.	教科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
1	国語総合							
2	現代社会							
3	数学Ⅰ 数A							
4	物理基礎							
5	生物基礎							
6	総合探究	自己理解 (憲法)	SDGs 理解	外部講師	探究演習	情報収集	論理的 思考講座 (関)	科書 企業参
7	保健体育							
9	音楽Ⅰ							
10	英語表現Ⅰ コミュ英Ⅰ							
11	家庭基礎			環境アサーティブ コミュニケーション		ホームプロジェクト (マインドマップ・PDCA)		

わかることが増えるとやりたいことが増える。

前の私はその課題に興味がなかったし、考えたりもしなかった。でも、このような時間のおかげで、世界について知れたり、国民の一人として自分の行動に責任が持てるようになりました。自分で調べることで、記憶に残るので、より考えられた。改善点を理解し、自分たちにできることを少しでも実行して貢献していきたいと感じました。これからもそれを実行していきたいし、みんなにも知ってもらいたいです。(9/8 2年生徒)